

## アイデア創発②

| 通番 | 区分   | テーマ | ねらい・概要                              | スライド | 使用教材 |
|----|------|-----|-------------------------------------|------|------|
| 1  | I・II |     | 実際に様々なワークを体験することによってアイデア創発の手法を身につける |      |      |

| 時間  | スライド  | ファシリテーション・生徒の活動・留意点など  |
|-----|---|--|
| 15分 | <p><b>アイデア創発プログラム</b></p> <p>2</p> <p><b>アイデア絞り出し千本ノック</b></p>  <p>「質」よりもまずは「量」</p>  <p>100個 神!<br/>50個 スゴい!<br/>20個 イイね<br/>10個 最低目標<br/>ヒント! ついにアイデア2つは絶対出てくる!!</p> <p>「0から1を創る」ことは、難しい<br/>でも、「0から0.1を創る」方策=「型」はある。<br/>その「型」を多く知って身につけよう!</p> <p><b>型1</b><br/>自分の一日の生活を振り返って</p>  <p>朝起きて、授業まで何か不便なことありませんか? あったなら!</p> <p>不便なところ、そのすき間が「アイデアの宝庫」</p> <p><b>例1</b></p> <p>通学中の「女性専用車」から発想して</p>  <p>女性専用車</p> <p>航空機の「女性専用シート」→「女性専用トイレ」</p> <p><b>例2</b> 昨年度本校ノミネート作品</p> <p>勉強中に資料を作っているとき</p>  <p>コピペをする際、2カ所にできれば便利だ!</p> | <p>実際にアイデアを創発するプログラムを体感する</p> <p>まず第1の目標をアイデアの数を多く出すことに定める<br/>アイデアの質を向上するためにも、まずアイデアの数を出すことが必須条件となる。</p> <p>そのため、1人が20個くらいはアイデアを出すことをあらかじめ話しておくことにより、何も言わないで実施するより発想するアイデアの数が大きく異なった。</p> <p>全く何もない「ゼロ」の状態から「イチ」をつくることは難しいが、ワークの手順にしたがって「ゼロ」から「0.1」をつくることはより現実的になる。</p> <p><b>ワーク1</b><br/>自分の一日を朝から順に振り返って、「不便なことはなかったか?」「こうなればすごくいいなあ」など「アイデアのタネ」を探す。<br/>当たり前で過ごすのではなく、常に「なぜこうなっているのだろうか」という疑問を持って生活する。</p> <p>例：通学する列車の中、「女性専用車両」→ この発想を他にも応用できないか? 飛行機の中のトイレは男女兼用 不便だと感じたことがアイデアの芽となる</p> <p>昨年、本校からアイデアコンテストにノミネートされた実例<br/>日常にアイデアの芽が隠れている 意識することが大切</p> |

**型2**  
「自分」を「誰か」に置き換えて

「赤ちゃん」になったら  
「異性になったつもりで」  
「子供も」になったら  
「自分自身」になったら  
「海外旅行中」になったら

好きな「アイデアの宝庫」

**例3**

|       |         |
|-------|---------|
| 自分    | オートバイ   |
| 父     | 警察      |
| 赤ちゃん  | 寝やすいベッド |
| 反抗期の子 | 寝馴れた場所  |
| 恋人    | デート場所   |

**例4**

IKEA 3Dプリンタ用のデータを世界中にばらまいて自分で改造できるようにした。自分が強に入った家具を買ってきて、それを改造して使える (Ikeaの1分30秒 動画)

[https://www.youtube.com/watch?v=a0PA\\_VpLI Dw&t=7s](https://www.youtube.com/watch?v=a0PA_VpLI Dw&t=7s)

「障害者のは、障害者用の家具で我慢しとけ」と、政治家も世の中の人たちもみんながそう言っていたわけです。山口 隆

↓

自分で思う「世の中の在り方」や「共感」がポイント

**例4** 階段の階段でしようか？

**型3**  
「場所」をいろいろ置き換えて

「宇宙」になったら  
「アフリカ」になったら  
「南半球」になったら  
「のんびり島」になったら  
「山の上」になったら  
「山の上」になったら  
「山の上」になったら  
「山の上」になったら

**例5**

山の頂上で販売+ペット飲料  
→ ゴミ問題 → 食べられる容器

**例6** アフリカだったら

靴をはかない  
靴は必要ない  
様々な靴の可能性がある

### ワーク2

「自分」という主体を他の誰かに代えて  
その人の身になって考える → 「共感力」の伸長  
「父（母）になったつもりで考える」「異性になったつもりで」「赤ちゃんになったつもりで」「外国人になったつもりで」「けがや障がいを持った人に成り代わって」  
例；具体的に「自動車」というものを取り上げて、それぞれどのような立場の人であったら、どんなことを感じ、どんな使い方ができるか？本来の自動車の機能である移動手段以外の使い道を考える

例：障がいを持った人の立場に立つと世の中はどのように見えるのか、啓蒙資料として、家具メーカーの「イケア」が作成した動画を鑑賞する

この動画から受け止めたいメッセージについて考える  
「障がいを持った人は、障がい者用の家具で我慢しておけ」世の中の人がそのように言っていた。「自分は違うから関係ない」

自分で「世の中の在り方」をどのように捉えるか？  
視力の弱い人は「眼鏡」をかけることで「障がい」を克服できる  
→ 「障がい」はその人の中にあるのではなく、社会にあるのではないか？

例： 横にある階段は何のためにあるのか？  
→ 水鳥が使うため

### ワーク3

「場所」を色々変えて考えてみる。  
「宇宙だったら」「南半球の島だったら」「アフリカだったら」「〇〇がないところだったら」  
場所によって前提条件が変わってくる。「当たり前が当たり前でない場所」  
例；山の頂上 → 飲み物が欲しくなる → ペットボトルはゴミになる  
→ 食べることができる容器にすれば良いのでは？（ソフトクリームが当初、売り場周辺に容器のゴミが散乱したため、カップをコロンにして食べるようにした→ ゴミがなくなった）

例：マーケティングの基本  
アフリカ 靴を履かない → 「靴は必要ないので売れない」と考えるのか「誰も靴を履いていないので、ものすごく売れる」と考えるのか

40分

型4  
「時間軸」をいろいろ動かして

① 想像し、仮定する  
② 〇〇が普及する、または増える  
③ 〇〇が普及し、生活を豊かにする  
④ 〇〇が普及し、生活を豊かにする  
⑤ 〇〇が普及し、生活を豊かにする

例7  
ドローンが大量に普及したら？

雪に強い  
連続飛行型  
超上空冷却型

例8  
10年後の自動車  
4つの流れ

1 自動運転化  
2 エコシステム化  
3 無人タクシー化  
4 非所有(シェア)化

例9  
10年後の医療

現在：医者が病名を診断して、治療法を決める

患者がスマホにある自分のデータから病名を推察し、自分の意志によって治療方法を決める。医者は専門的な助言を行う

#### ワーク4

「時間軸」をいろいろ動かして考えてみる  
「もし〇年後だったら～」「〇〇が家庭に普及するようになれば」  
「クリスマスや誕生日など特別な日であつたら～」

例：ドローンが大量に普及したら～ どのようなことが考えられるか？

上空に飛ばして低温低圧状況を〇〇に活用する

例：10年後の自動車

無人化が進めば、無人タクシーが普及し、自家用車を持つ必然性が低下する

駐車場の不要化 など 街づくりから大きく変わる可能性

例：10年後の医療

医者が診断して病名を判定する → 自分に関する情報は自分が持っている

(血圧、心電図などから遺伝情報、毎日の運動や食に関する情報などを自分で蓄積している → 自分の身体は自分が一番よく知っている → 医者は自分がどう生きていきたいかを助言するアドバイザー、医療をつなぐコーディネーターの役割に変わる)